



つなぐちゃん

社協 かかみがはら

shakyo kakamigahara

No.190

2022 July



令和3年度 事業・決算報告

権利擁護センターのご紹介

野菜づくりでご近所付き合い

稲羽東地区社協
プランターと一緒に
笑顔も届けます。
詳しくは4ページに



令和
3年度

事業報告・決算報告

令和3年度は新型コロナウイルス感染症流行の長期化により、自粛生活が長引き、孤立や健康不安の増加、生活意欲の低下など、コロナ禍で見えてきた新たな地域課題に対応するため、地域住民、地区社協、企業等の協力をいただきながら事業を展開しました。
実施した主な事業について報告します。

17の地区社協ごとに 福祉活動を展開しました

地区社協交付金(会費額の40%)及びメニュー事業助成金を活用して、地域の実情にあわせた地域福祉活動を展開しました。

地区社協交付金 **6,949,000円**

メニュー事業助成金 **7,559,873円**

各地区社協の「めざす姿」を実現するため、コロナ禍でも行える事業アイデアなどを出しあう「地域コミュニティ会議」を、全17地区社協で開催しました。



蘇原北部地区社協 地域コミュニティ会議



稲羽西地区社協 健康教室

◎ボランティアハウス数 **101** ハウス

中止期間中も、訪問活動などの事業を実施しました。

◎近隣ケアグループ **288**グループ
(グループ員1,960人)

ご近所畑事業 (モデル事業3地区社協で実施)

プランターの野菜作りを通して、コロナ禍で人が集えない時のご近所につながり、見守り活動が活発になることをめざしました。

夢を実現プロジェクト事業

地域の活動を応援

鵜沼第二地区社協「住民お互いさま活動充実事業」／蘇原南部地区社協「井戸端農園事業」／尾崎地区社協「助っ人隊体制整備事業」／那加一地区社協(那加の台)「那加の台パトロール隊」／稲羽西地区社協(大野町)「大野町ひやりMAP作成事業」／蘇原南部地区社協(吉新町)「セイフティ吉新」

※青字は、身近な困りごとを住民が互いに助けあう「ささえあい活動」が新たに立ち上がった地区



蘇原南部地区社協 セイフティ吉新



新マスコットキャラクターはつなぐちゃんに決定!

社協会員募集結果

- ・世帯会費 **34,226**世帯
17,391,600円
- ・賛助会員数 **404**企業等
2,221,000円

会費額合計

19,612,600円

寄付金 (物品含む)

90件 **2,999,634円**

ご協力ありがとうございました

・総合相談窓口として

生活相談センターさぼーと 生活困窮に関する相談	4,386件
生活福祉資金に関する相談 コロナ特例貸付(緊急小口・総合支援)	1,223件(重複あり) 670件
緊急食料品等提供	187件

・その他の福祉サービス

法人後見事業	1件
日常生活自立支援事業契約件数	74件(新規18件)
ファミサポコーディネイト実績	359件
福祉有償運送事業 運行実績	306回

・福祉サービスの担い手として

ケアプラン作成	210.5件(月平均)
ホームヘルプ(障がいサービス含む)	141.6名(月平均)
訪問入浴介護(障がいサービス含む)	44回(月平均)
介護予防プラン作成(総合事業対象者含む)	309.1件(月平均)

・ボランティア登録数

団体登録	66団体(1,180名)
個人登録	46名

ボランティア活動に関する相談・情報提供・保険対応



オアシスパークでの
高齢者疑似体験

・学校での福祉を学ぶ機会として

福祉推進校 **26校**
(市内の小中学校、高校、特別支援学校)



職員が講師として訪問
または外部講師を調整 **延べ75回**

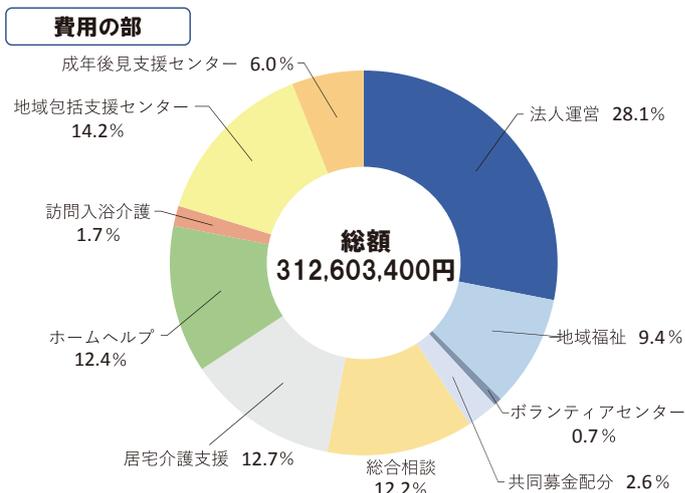
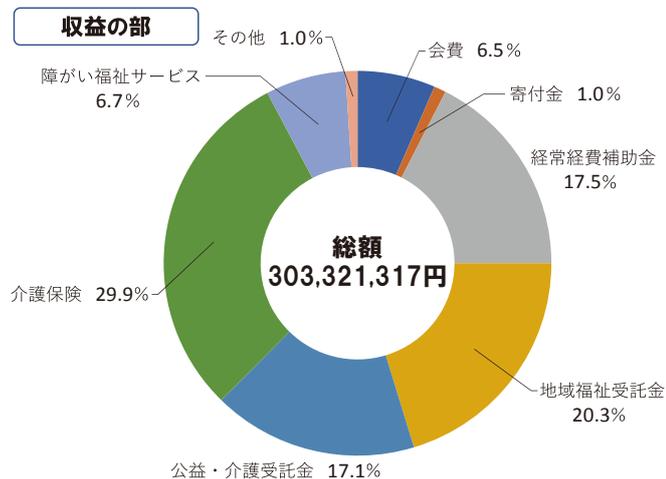
・成年後見支援センター

成年後見に関する相談	1,048件
成年後見制度 市民向け講演会	31名参加
市民後見人養成フォローアップ研修	18名参加

・研修・ボランティア講座修了者等

ささえあいづくり講座	21名
生活支援サポーター養成研修	10名
要約筆記体験講座	7名
音訳ボランティア養成講座	8名
点訳ボランティア養成講座	2名
手話奉仕員養成講座	21名
ファミサポ研修会(3日間延べ)	50名
ボランティアサロン参加者	延べ33名

令和3年度 一般会計 決算



事業報告・決算の詳細は本会ウェブサイトでも紹介しております。

人と人をつなぐ野菜

野菜を育てながら、ご近所がつながるきっかけとなるようはじめたご近所畑事業は、2年目を迎えました。皆さん楽しみながら見守りを行っています。

稲羽東地区社協

下切町の近隣ケアグループが中心となり、30個のプランターを設置しました。

この地区のポイントは「出来上がったトマトの種類が違つと楽しそう」という思いから、苗を5種類用意した事です。結果、ほかの人のトマトが気になったり、散歩の範囲が広がったり、会話も増えとても楽しんでいるようです。



鵜沼第二地区社協

ボランティアハウス「フレアーレかわさき」を中心に自治会や近隣ケアグループが協力し、プランターづくりに取り組みました。

なんと55人の申し込みがあり、みんなが集まって赤・黄のミニトマトの苗を一株ずつ植えました。皆さんで成長したトマトを持ち寄るのが楽しみです。



那加三地区社協

那加三地区社協でのこの取り組みは2年目となり、順調に手配ができています。昨年、設置したトマトのプランターは、植え替えをして、イチゴが実りました。今回は新たな設置先を各近隣ケアグループで調整し、お届けしています。プランターでつながる地域がどんどん広がっています。



権利擁護センターを設置しました

知的障がいがある息子の「親なきあと」のことが心配。

通帳や印鑑をよく失くしてしまう。税金や公共料金の支払いに自信がない。



母親の認知症が進んできたので、母の定期預金の解約に行ったところ「息子さんであっても解約の手続きはできません」と窓口で言われた。

権利擁護センターは3つの柱で支援します

日常生活自立支援事業

- ◆ 福祉サービスの利用ができるようにお手伝いします。
- ◆ 日常のお金の出し入れや日常生活に必要な事務手続きのお手伝いをします。
- ◆ 大切な書類等を貸金庫でお預かりします。

成年後見支援センター

- ◆ 成年後見に関するあらゆる相談をお受けします。
- ◆ 成年後見制度が利用できるよう申立書類の記入方法を助言します。
- ◆ 成年後見制度を正しく理解していただくために講演会や研修会を開催します。

法人後見

- ◆ 社会福祉協議会が法人として後見人等の業務を担っていきます。社協がこれまで培ってきた地域福祉活動と地域でのネットワークを生かして、意思決定支援、権利擁護支援を図っていきます。

研修会・講演会のご案内 参加費無料

申込方法

希望する研修名、氏名、所属、連絡先を下記いずれかの方法で申し込みください。

権利擁護センター ☎058-322-5118 FAX058-382-3233
メール kouken@kakamigahara-shakyo.jp

福祉支援者対象

(ケアマネジャー・相談支援専門員・施設職員など)

成年後見制度について

成年後見制度の基本から、活用方法まで日々の業務に役立つ基本的な知識を学びます。

日時 8月16日(火) 13:30~15:00
場所 産業文化センター 2階第3会議室
定員 20名 先着順 8月8日(月)締切
講師 権利擁護センター職員

市民・福祉関係者どなたでも

任意後見制度について

任意後見制度とは判断能力が低下した時に備えて財産管理などの契約を事前に結んでおく制度です。

任意後見制度の基本的な知識について学びます。

日時 8月24日(水) 13:30~15:00
場所 産業文化センター 2階第3会議室
定員 40名 先着順 8月16日(火)締切
講師 公益社団法人成年後見センター リーガルサポート 司法書士 横井岳志さん

見て! 聞いて! 感じて! お家で福祉体験学習

今年はオンラインで「見て、聞いて、触れる」体験をとおして、福祉の仕事を知ってみよう! たくさんのご応募お待ちしております。



2019年の様子

対象・定員	コース	日時	内容(予定)
小学4年 ～ 6年生 (各25名)	バリアフリーってなんだろう? 障がい者コース	7月26日(火) 9:30～12:15	障がいやバリアフリーについて知ろう 当事者の方との交流 など
	年をとるってどういうこと? 高齢者コース	8月2日(火) 9:30～12:20	高齢者について知ろう、車いすの目線を知ろう、高齢者食を食べてみよう など
中学1年 ～ 3年生 (各20名)	福祉職の魅力発見コース ～障がい者サービス編～	8月23日(火) 9:30～12:20	福祉の仕事を知ろう、障がい者サービスの専門職ヘインタビューをしてみよう など
	福祉職の魅力発見コース ～高齢者サービス編～	8月26日(金) 9:30～12:20	福祉の仕事を知ろう、高齢者サービスの専門職ヘインタビューをしてみよう など

申込方法 小学生：7月5日(火)、中学生：8月2日(火)までに下記いずれかの方法で申し込みください。

- ①QRコード
- ②メール shakyo@chive.ocn.ne.jp に氏名(保護者・子)、住所、連絡先、希望コース、所属学校名・学年をご記入ください。
- ③電話 地域福祉課 ☎058-383-7610



小学生



中学生

各種ボランティア養成講座

受講生募集

点訳ボランティア養成講座

日時 10月3日～2月6日までの毎週月曜日
(10月10日、12月26日、1月2日、1月9日を除く)
全15回 9:30～11:30

場所 那加福祉センター 2階研修室

受講料 1,000円(テキスト代含)

定員 20名



要約筆記体験講座

日時 11月5日～11月26日
までの毎週土曜日
全4回 14:00～16:00

場所 産業文化センター 2階第4会議室

受講料 無料

定員 20名



手話奉仕員養成講座(入門編)

日時 9月15日～2月2日までの毎週木曜日
(11月3日、12月29日、1月5日を除く)
全18回 13:00～15:00

場所 勤労会館 2階大研修室

受講料 3,300円(テキスト代含)

定員 40名



手話奉仕員養成講座(基礎編)

日時 9月9日～3月3日までの毎週金曜日
(9月23日、12月30日、1月6日を除く)
全23回 19:00～21:00

場所 勤労会館 2階大研修室

受講料 既にテキストを購入された方は無料

定員 40名

申込先 地域福祉課 ☎058-383-7610

子育てのお手伝いをするサポート会員募集中

国の少子化対策として、仕事と育児の両立等を地域で支援することを目的としたファミリー・サポート・センター事業は、重要な子育て支援の一つとされています。ニーズも年々増えており、多くのサポーターの協力を必要としています。

サポート会員に登録しませんか？

サポート会員の声



★ 子育てしながら空いている時間にサポート依頼を受けています。子育ての協力ができて嬉しいです。



子どもに触れ合う機会ができて、依頼が楽しみです。毎回、たくさんのパワーをもらえて笑顔が増えました。

「いまの子育て、地域で子育て研修会」を開催します！
皆さんのご参加お待ちしております！！

日時・場所	内容
1回目 10月2日(日) 13:00～16:00 産業文化センター 2階第3会議室	1.救命救急講習
2回目 10月12日(水) 9:00～12:00 産業文化センター 2階第3会議室	2.子どもの発達と基礎知識 3.発達障がいについて 4.障がいのある子の気持ち
3回目 10月19日(水) 12:00～16:00 産業文化センター 2階第3会議室	5.子どもの事故と予防法 6.子どもの世話と遊び 7.子どもの栄養と食生活 8.サポーターの心得 修了証交付

1日だけの参加もOK♪



定員 20名
参加費 無料
申込締切 9月15日(木)

問い合わせ・申込先
地域福祉課
☎058-383-7610



★託児あります★



各務原市地域支え合い活動支援事業(NPO法人 ぎふ市民協の事業です)

「介護のおさらい、フォローアップ研修」参加者募集

こんな方々
大歓迎!

介護の仕事に関心がある方
介護資格を取得したが仕事に就かなかった方 など

日時 11月12日(土)、13日(日)、26日(土)、27日(日) 4日間とも 9:30～16:30

場所 那加福祉センター集会室
および特別養護老人ホーム オークのデイサービスルーム(那加前洞新町)

対象者 市内在住の方

定員 20名

受講料 無料(テキスト代1,540円のみ必要)

研修内容 メイン講師：福辺節子(理学療法士・医科学修士)

介助の知識と演習、障がい者の理解など

ガイダンス 介護人材を必要としている事業所を紹介する日を別途ご案内します。

申込先 9月30日(金)までに住所・氏名・年齢・携帯番号を kksdq793@ybb.ne.jp へメールか
058-322-7170までFAXにてお申し込みください。

追って正式案内・申込書をお届けします。

問い合わせ先 NPO法人 ぎふ市民協 ☎070-5640-9708



子ども用車いす ご活用ください

川崎重工労働組合岐阜支部様より寄付いただいた子ども用車いす。右足を骨折した小学3年生のお子さんは「かわいい!これに乗りたい!」お母さんも「自分で操作できるサイズがあり助かりました」と喜ばれました。



大人用の介助式、自走式車いすもあります。ともに1か月の短期貸出としていますが、ぜひご活用ください。
問い合わせ先 地域福祉課 ☎058-383-7610

登録ヘルパー募集中

応募要件 普通自動車運転免許と下記①～③のいずれかを有する方
①介護福祉士 ②旧ホームヘルパー2級 ③介護職員初任者研修修了

業務内容 訪問介護業務(身体介護・生活援助)

募集人員 若干名

勤務時間 午前7時～午後9時までの指定する時間(ライフスタイルに合わせて働けます)

給与等 生活援助 1,000円/時間～
身体介護 1,430円/時間～
上記に活動費、報告書作成費、移動費用等を加算
賞与(年2回)、年数に応じて昇給あり

問い合わせ先 事業課 ☎058-383-7623

地域にはあなたが輝く場所があります!

生活支援サポーター受講生募集

掃除や洗濯など、高齢者の生活支援を行うサポーターの養成研修を行います。過去の参加者には、訪問介護事業所で勤務をしている方もみえます。誰かのために、あなたの時間を活かしませんか。



同行訪問実習の様子

日時	内容
10月7日(金) 9:30～15:30	開講式、コミュニケーションについて 高齢者・障がい者の理解 等
10月14日(金) 10:00～16:30	救急対応、認知症サポーター講座 生活支援の理解、生活支援の技術 等
10月17日(月)～ 10月27日(木)	ヘルパー同行訪問実習 個人宅へ同行訪問します(1回)
10月28日(金) 10:00～12:00	交流会、閉講式

対象者 市内在住の方もしくは市外在住で
市内の訪問介護事業所に
勤務したい方

定員 40名

場所 産業文化センター
2階第4会議室

受講料 無料

申込先 地域福祉課
☎058-383-7610

申込方法 電話もしくは
QRコード



▲申込フォーム

食料支援のお米を いただけませんか



生活に困窮し、食料支援が必要と思われる方へ、活用するお米(精米、玄米)を求めています。

問い合わせ先 事業課 ☎058-383-7610

善意の寄付をいただき 誠にありがとうございました

(順不同・敬称略) 令和4年4月1日から令和4年5月31日まで

戸大建設工業㈱	¥25,000
匿名	¥23,460
匿名	¥20,000
川崎重工労働組合岐阜支部	子ども用車いす3台
小島道子	古切手
(有)田島水道工事店	古切手

一人で悩まないで “かぞくのつどい”開催

ひきこもりの方を支援している家族を対象とした“かぞくのつどい”を開催します。

同じ悩みを抱える家族が集まって思いを話しあう茶話会の場を設けました。事前に電話で予約の上、ご参加ください。(途中参加も可能)

開催日	9月1日(木)
時間	14:00～16:00
場所	産業文化センター 2階第1会議室

問い合わせ先 事業課 ☎058-383-7610



各務原市社協ホームページ



この広報紙には、赤い羽根共同募金が使われています。

発行日/2022.7.15